

広報

やまと

82/
11

一町の人口一

11月1日現在 前月比

男	14,385	+	9
女	14,487	+	14
計	28,872	+	23
世帯数	6,471	+	2

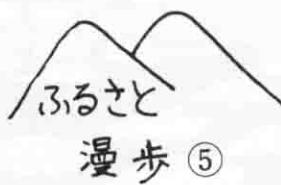
No. 329 昭和57年11月15日発行 茨城県八郷町役場（電話 02994(3)1111代）岩本佳之 印刷 やまと印刷所



丸山

柿岡高友の背後にある丘陵“丸山”。頂上には、崇神天皇の皇子豊城入彦尊の陵といわれる丸山古墳があり、また中腹には、1,144柱の英靈を祭る殉國の碑があります。

これらの周辺は、桜やつつじなどが植えられ、花見などが楽しめる小公園となっています。そして、遺族会や婦人会などの人たちの清掃奉仕で、いつもきれいになっています。



主な内容

- 待望の中央公民館が完成 2~3 P
- よい子など4名を表彰(菊地四郎顕彰) 4 P
- 同和問題を考える 4~5 P
- 老人保健法成立 5 P
- みんなの公民館 6 P

待望の中央公民館が完成

11月17日オープン。町民の交流の場に！

昨年十一月から建築工事を進めていた新しい公民館が完成し、名称も「八郷公民館」から「中央公民館」と改められ、十一月十七日にオープンします。心の豊かさと連帯感を養い、潤いのある生活を営むためのお手伝いのできる施設として、また、社会教育活動の中心施設として、皆さんにお気軽にご利用いただけるものと思います。

中央公民館の場所は、役場の北側約五百メートル、県道瓦谷（柿岡線の柿岡北町と高友間の東側となります）。

延床面積は三千四百坪

この中央公民館は、総事業費約九億八千百七十九万円を投じて、二ヵ年の継続事業で建設したもので、鉄筋コンクリート造り二階建て、延床面積約三千四百八平方メートルの施設です。

公民館としての全機能を備えており、多様化する各種講座や多人数の集会等に十分対応できるものとなっています。

◇一階には：各種展示会場などにも利用できる広いロビー、

ステージや各種装置などを備えた約六百人収容の大講堂、各種団体の共同事務室となる団体活動室、図書室、研修室（和室）、実習室、事務室などがあります。

◇二階には：会議室、講座室（小三室・中一室）、美術工芸館内整理のため、使用できるの

中央公民館の使用方法などは、これまでの八郷公民館のときと同じです。集会や交流、学習などの場として、幅広くご利用ください。

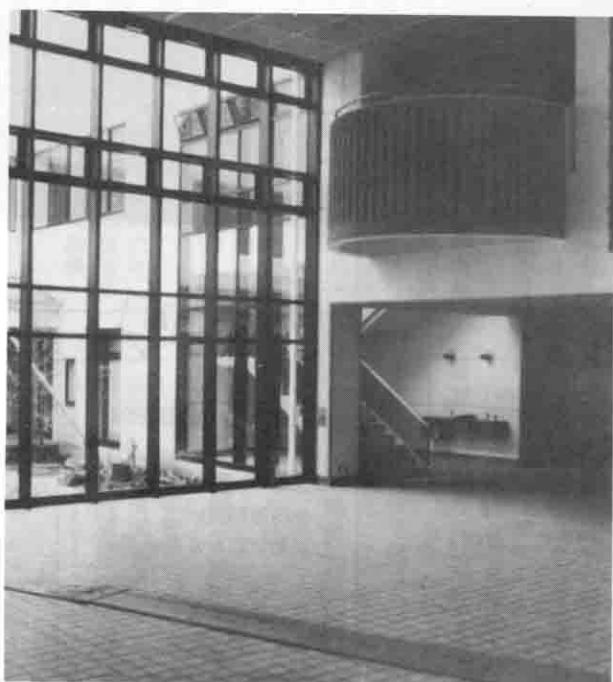
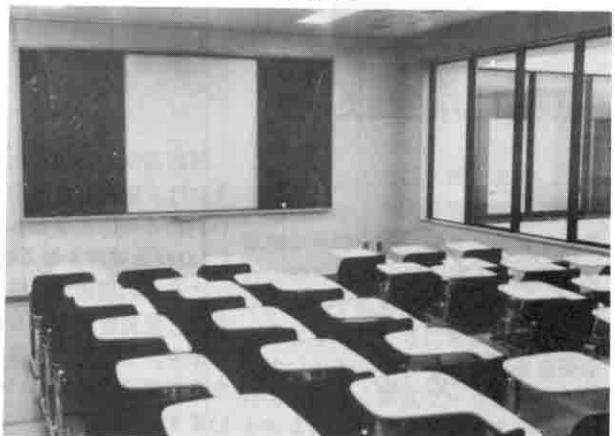
幅広くご利用を



△ 実習室

△ ロビー（展示ホール）

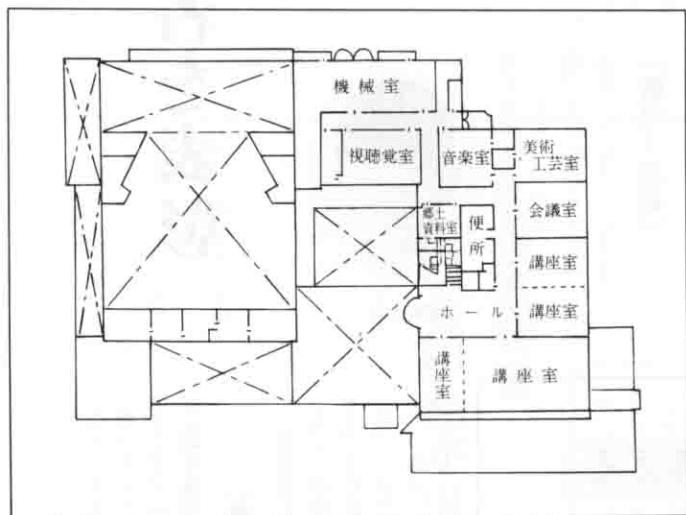
▽ 視聴覚室



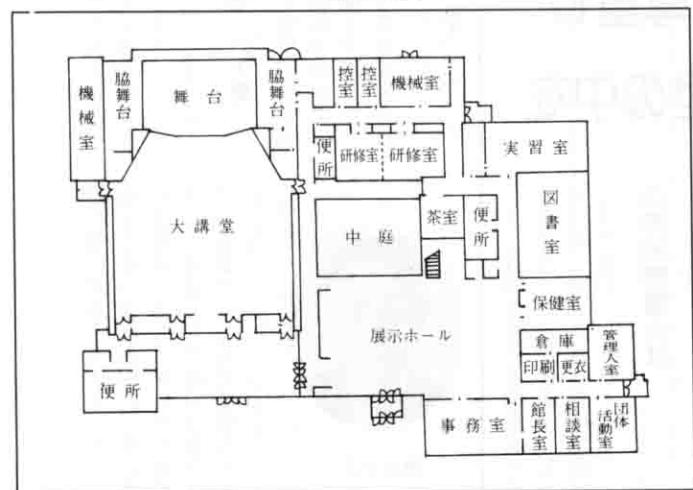


△ 中央公民館全景

▽ 2階平面図

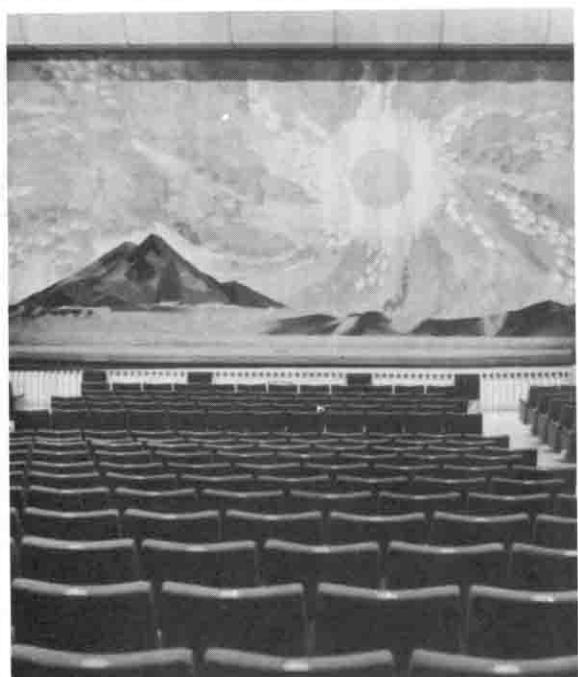


▽ 1階平面図



は十二月（図書については来年一月）からになります。
 ◇ 使用料……社会教育（福祉）活動などの一環として使用するときは無料です。
 ◇ 使用できないもの……営利を目的とする事業や特定の政党の利害に関する事業、特定の宗教の支持などに使用することはできません。

◇ 詳しいことは……中央公民館（☎三一六二六二代表）へお問い合わせください。
 ※これまでの八郷公民館の施設は、役場分庁舎となります。
 教育委員会学校教育課、水道課が入っています。



△ 大講堂

第十四回菊地四郎顕彰式

よい子など四名を表彰

文化の日の十一月三日、「明るく住みよい社会づくりに著しい功績のあつた方」を顕（表）彰する菊地四郎顕彰式が、自然休養村センターで開かれ、四名の方々が表彰を受けました。

この顕彰制度は、「社会の発展に役立ててください」と、菊地四郎（故）さん、テウさんご夫妻が寄付してくれた二百万円を基につくられたもので、今年で十四回目の顕彰式を迎えます。これまでに七十二名（中学校卒業生の表彰を併せると百三十七名）の方々が顕（表）彰されております。

今回表彰を受けたのは、「よい子」二名と「善行者」二名の次の方々です。

〔よい子〕表彰

◇岩崎美智留さん

（柿岡・十三歳）

自分の身の回りのことも思うに任せないほど体が不自由となつてしまふた祖父母の世話をするため、小学六年生であつた昨年八月、父母と別れて一人東京から移住しました。そして、朝

岩崎さん

また、父が仕事（電気器具商）の関係で店にいることが少なく、

夕の炊事、洗濯、掃除等はもとより、祖父母の身の回りの面倒をみて学校に通うという、大人顔負けの生活を送ってきました。また、態度も明朗活潑で友達関係もよく、今年八月に両親が移住してきてからも、祖父母の世話や夕食の支度などを続けています。

◇片岡あゆみさん

（柿岡・十五歳）

三年前から病氣療養の身となつてしまふた母を助けて、弟妹の面倒を見ながら炊事、洗濯、掃除等の家事を切り回す一方、自らの学業に熱心に取り組んでいます。

また、父が仕事（電気器具商）

谷嶋さん

〔善行〕表彰

（下林・六十一歳）

足が不自由にもかかわらず、病氣で寝たきりとなつた妻昭和五十四年死亡）の面倒を見ながら一人で一家を支え、そのかたわら、暇を見ては下林

本坪の鹿島神社の清掃奉仕を、約十年間にわたって続けています。また、鹿島神社の境内には、子供会の遊園地も設置

片岡さん

母も体の具合の良いときだけ店に出られる状態のため、日曜日など休みの日には、店の手伝いも行っています。

昭和五十三年に突然病氣で倒れ、一級障害（肢体不自由）となつてしまつた妻を介護しながら、一人で農業、家事などを行つてきました。妻を一人にしておけないため、妻を一人にしておけないため、

（嘉良寿理・六十歳）



鈴木さん

されおり、子供たちが安全に遊べるよう、空カバン等を拾うなどして見回っています。話と、東京にいた娘が今年六月に帰るまで、一人で頑張つてきました。

◇鈴木光彦さん

（嘉良寿理・六十歳）

十二月四日から人権週間が始まります。これを機会に、私たちの暮しにかかる人権問題について考えてみましょう。

○同和問題とは

同和問題を考える

互いに人権を尊重し 差別のない世の中を

幸せに生きたい。自由に生きたい……。誰もが願っていることです。しかし、半封建的ともいえる不合理な身分的差別や偏見によつて、これらの願いをとざされている人々がおります。これが同和問題（部落差別）で

このことは、明治になつて、「身分解放令」が出た後も十分改められず、人々の心の中にも

農作業に出るときはテーラーに乗せて行つて仕事をし、家に帰れば家事、そして身の回りの世話と、東京にいた娘が今年六月に帰るまで、一人で頑張つてきました。

老人保健法成立

実施は来年一月から

老人保健法が成立し、来年一月一日から実施されることになりました。

この法律は、国民の老後における健康の保持と適切な医療を確保するため、これまでの治療のための制度から一步ふみ込んで、疾病的予防、治療、機能訓練などの各種保健事業を総合的に行うとともに、必要な費用を国民が公平に負担することを目指します。

的としたものです。
実施される主な事業の内容は次のとおりで、町が窓口となつて実施することになっています。

◇ 医療給付

医療給付は、七十歳以上（十五歳以上の寝たきり老人を含む）の人を対象として行われます。

そして、これらの人々が治療

十五歳以上の寝たきり老人を含む）の人を対象として行われます。ただし、茨城県外から転入された人は、今回の選挙の選挙権はありません。

◇ 投票時間

午前七時から午後六時まで

◇ 不在者投票

午前七時から午後六時まで

◇ 投票できる人

任期満了に伴う茨城県議会議員一般選挙が、十二月十二日に行われます。本当に信頼できる人を選び、清き一票を投じましょ。

また、立候補者の立会演説会が、十二月八日の午後六時三十分から、中央公民館大講堂で開かれます。ぜひおいでになってください。

自己負担額が引上げに

高額療養費制度が改正され、自己負担限度額が、一段階に分けで引き上げられました。

昭和三十七年十二月十三日までに生まれた人で、昭和五十七年八月二十九日以前から引き続いだ八郷町に住民登録がなされている人。※八月三十日以降に転入さ

れた人は、前に住んでいた市町村で投票することになります。ただし、茨城県外から転入された人は、今回の選挙の選挙権はありません。

この規則ができるまでは、まだはつきり示されておりませんので、後日お知らせします。

外来1月400円
入院1日300円

を受けるときは、これまで無料でしたが、外来は一ヶ月四百円（各月ごと）、入院は一日三百円（二ヶ月以上入院のときは二ヶ月間だけ）を、一部負担金として医療機関に支払っていたことにありました。

四十歳以上の人を対象に、まぎれもない日本国民である同和地区の人々が、「差別」を受けてはならないものなのです。

この問題を解決するため、国・県・町では、地域改善対策特別措置法に基づいて、同和地区の生活環境の改善をはじめ、社会福祉の増進、産業の振興、職業の安定、教育の充実などに取り組んでいます。また、差別や誤解

封建成的な考え方や差別意識が残されてきました。民主主義社会となつた今日との差別意識は根強く残されています。これが、社会問題としての同和問題なのです。

◇ 解決のために

日本国民は、憲法によって、基本的人権を保障されています。

部落差別をなくすために、もともと大切なことは、誰もがお互いに人権を尊重し合い、人が差別のない明るい社会の実現に向かって、努力していくうではありませんか。

この問題を解決するため、国・県・町では、地域改善対策特別措置法に基づいて、同和地区の生活環境の改善をはじめ、社会福祉の増進、産業の振興、職業の安定、教育の充実などに取り組んでいます。また、差別や誤解

和問題を正しく認識し、自由で差別のない明るい社会の実現に向けて、努力していくうではありませんか。

つた考え方の解消に努めています。

◇みんなの力で

このような事業の推進は、國や県・町の責務であることはもちろんですが、関係者の努力と

の理解と協力がなければ、問題の真の解決にはつながりませ

ます。これで、広くみなさん一人ひとりの理解と協力がなければ、問題の真の解決にはつながりませ

ん。

このように、広くみなさんが自分自身の問題として、同

封建成的な考え方や差別意識が残

されてきました。

婦人会が初の運動会を実施

会員の交流を深めた楽しい一日に

町婦人会の第

一回めの運動会
が、十月二十四日、総合運動公園の多目的広場を会場に開かれました。

この運動会は、ぱらりい運動会日和となり、約七百五十人という大勢の婦人会のみなさんが参加して、楽しい一日を過ごしました。

また、家族連れで参加した方も大勢あり、手作りのお弁当を広げながら、お母さん方のハッスルぶりに可愛い声援を送る子供たちの声も飛び交っていました。

日ごろの交流の少ない各支会の会員が一堂に集まり、適度なレクリエーションを行つて運動不足を解消するとともに、楽しい一日を過ごすことによって、婦人会の発展に役立てようと思われたものです。当日は、天候にも恵まれてす

れました。特に、しあわせ音頭、八郷音頭の踊りには、全員が参加してグランドいっぱいに輪を広げ、時間のたつのも忘れるほどに楽しんでいました。

今年で二十回目を数える筑波山美化大会が、十月十七日の日曜日、大勢の参加者を集めて実施されました。

この美化大会は、筑波山をきれいにするということはもとより、地域社会をきれいにするという意識の高揚を目指して実施されているものです。

施されまし

た。この美化大会は、筑波山をきれいにするとい

う中から、標語部で最優

秀に選ばれた、小幡小学校六年生の桜井祐二君の作品を紹介します。

われた式典では、第一回から参加している団体、あるいは美化大会標語入選者の方など、多数の方々が表彰されました。

その中から、標語部で最優秀に選ばれた、小幡小学校六年生の桜井祐二君の作品を紹介します。

ゴミ拾いの後、御幸ヶ原で行

ました。

つづじが丘の駐車場で開会式

を行い、午前九時三十分、ゴミ

袋を手に一斉に空き缶やゴミを

拾いながら、筑波山頂をめざし

ました。

つづじが丘の駐車場で開会式

を行い、午前九時三十分、ゴミ

袋を手に一斉に空き缶やゴミを



恋瀬第4老人クラブがバラ賞を受賞

県バラ賞ほう賞式が、10月23日、茨城県公館で行われ、町では恋瀬第四老人クラブ（代表市村長吉）が受賞しました。

バラ賞は、地域社会において奉仕活動、共同事業、また、常日ごろの良い行いなど、あらゆる分野を対象として、豊かな社会づくりのために貢献した団体などをほう賞するものです。

同老人クラブは、小見地内の県道1キロメートルの両側に、カンナや菊の苗を植え、道行く人々の目を楽しませ、また、部落の鎮守様の清掃なども行い、地域の美化活動に寄与するところが大きいものと評価され、このたびの受賞となったものです。

写真は、カンナの下刈りを行うクラブの皆さんです。



自分の健康は自分で守ろう

10月14日、午前7時から自然休養村センターで健康キャンペーンが行われました。

このキャンペーンは、住民の皆さんに「自分の健康は自分で守る」ことを再認識してもらうために行われ、小幡地区の一部の方々と、町内からの希望者合せて延べ668名が衛生講話や栄養指導、各種検診を受けました。

各種検診では、胃がん・子宮がん・結核・循環器等の検診が行われ、また、栄養指導では、食生活改善委員や栄養士の方々により健康食の試食が行われました。

新入学児の健康診断を実施

来年4月に小学校へ入学する子どもたちの健康状態などを調べる就学時健康診断と、知能テストが、10月15日から11月18日にかけ、町内の各小学校で行われています。

今年診断を受けるのは395人の子供たちで、愛情をこめ我が子の成長を見守ってきた親の喜びもひとしおでしょう。

日ごろは、わんぱくぶりを發揮する子供たちも、この日ばかりは神妙そのものです。

（写真は、林小学校で）



小・中学生がオペラを観賞

10月18日・19日の両日にわたって、各中学校で『たのしいオペラ教室』が開かれ、町内の小・中学生が日ごろあまり観ることのないオペラを観賞しました。

これは、県教育委員会、県文化福祉事業団の主催により、広く県民の皆さんのが文化意識を高めようと、10月18日から11月19日まで鹿行・県南地区の12町村の小中学校を会場に開かれているものです。

内容は、「東京オペラアンサンブル」により、モーツアルト作曲の「魔笛」と日本の民話「あまのじやくとうりこ姫」が、誰にでも理解できるように楽しく上演され、華やかな舞台に惜しみない拍手が送られていました。



各種球技大会開かれる

サイクリング大会に60名が参加

10月31日、秋季町民サイクリング大会が約60名の参加者を集め行われました。

午前9時に八郷公民館へ集合、自転車の点検や準備体操を行ってから、全員一列となって恋瀬川サイクリングコースを高浜まで往復しました。

秋晴れのすがすがしい天候に恵まれ、楽しい一日を過ごしました。



△スポーツ少年団球技大会



▷壮年ソフトボール大会

△三位山中・沢畠組

●クロッキー郡大会

十月十四日、出島村の霞ヶ浦ビレッジ老人ホームで開かれ、町からは、四チームが参

加、柿岡第一老人クラブが準優勝しました。

●スポーツ少年団球技大会

十月十日・十一日の両日、町総合運動公園で開かれ、11団が

参加。〈軟式野球の部〉▽優勝

つくばね ▽準優勝小幡

位恋瀬・小桜 ▽バレーボールの部〉▽優勝つくばね ▽準優勝小幡

勝吉生 ▽三位小幡

●壮年ソフトボール大会

十月二十四日、町総合運動公園芝生広場で開かれ、八チ

ームが参加。▽優勝旭町チー

ム ▽準優勝勝戸穂天狗チー

ム ▽準優勝瓦会チー・ム・林チー

ム ▽三位瓦会チー・ム・林チー

ム ▽第八回萩原杯バレーボ

ル大会

十月三十一日、八郷高校体

育館で開かれ、十七チームが

参加。▽男子の部〉▽優勝八

郷クラブ ▽準優勝柿岡O B

▽三位柿岡青年団・年輪の

会 ▽女子の部〉▽優勝青

柳クラブ ▽準優勝若妻ク

ラブ ▽三位恋瀬青年団



保健婦の健康炉

日常生活から

脳卒中の予防は

私たちには、だれでも年を取るにつれ、目が悪くなるとか、歯がダメになるとか、といった「老化現象」が起こつてきます。この老化現象の一つとして、血圧が高くなったり動脈が硬くなつて、循環器の故障が起こります。現在、日本人に多い死亡原因となつている脳血管障害は、この高血圧や動脈硬化からきています。

町においても、相変わらず脳卒中が死亡順位の第一位を占めています。これから、寒さも厳しくなってきます。脳卒中にならないためにも、次のことについて注意しましょう。

（十分な睡眠と休養を）
①夜更かしを避ける。
②八時間以上睡眠をする。
③休日はなるべく家庭でのんびり休養する。
④自分のからだの状態に応じてマイペースで生活する。（精神的安定を）

てマイペースで生活する。

（怒るのは大敵。感情の高まりは、すぐ血圧に影響を及ぼす。）

（かけ事に熱中しない。）

（緊張やストレスはよくない。）

（深呼吸は、血圧を下げ心を落ち着かせる。）

（寒さとトイレの注意）

①からだを急に寒気にさらすと血圧が急上昇し、よくない。

②夜中にトイレに起きて発作を起こすことが多い。トイレには暖房器具を準備する。

③血圧の高い人やお年寄りは、シビンを用意する。

④排便のときは、力まず自然の便通を待つ。

⑤和式トイレより洋式トイレを使う。

（入浴はぬるめに）

①浴室や脱衣所は暖めておく。

②四十度前後のぬるま湯に入る。

③長湯は禁物。入浴時間は、五分～十分程度にする。

（運動をしよう）

①できるだけ歩く。

（正しい食生活）

①果物・野菜・海草類を十分にとる。

②動物性の油より植物油をとる。

③塩分をとり過ぎない。

まずは、以上のことを実行に移してみましょう。そして、丈夫で長生きしてください。

部落のでき事

柿岡荒宿区で運動会

柿岡荒宿区では、毎年地区内の親睦を深めるため運動会を行っており、今年で7年目を迎えます。

今年も約180人が参加し、10月31日、柿岡小学校グラウンドで行われ、皆さん楽しい一日を過ごしました。



成田さんは、全国大会に
出場したのは初めてですが、
立ち幅跳びと砲丸投げに参
加し、いずれも四位に入賞
しました。

島根県松江市で、十月十
六日・十七日に開かれた第
十八回全国身体障害者スポ
ーツ大会に、大字山崎の成
田清さんが出場しました。

全国身障者 スポーツ大会出場



土浦地区身体障害者スポーツ大会

10月17日、土浦地区身体障害者スポーツ大会が、町総合運動公園を会場に開かれました。

身体の不自由な方々が、スポーツを通じ、体力をはじめ積極性、協調心等を養うことを目的に毎年行われているもので、今年で12回目になります。

大会には、土浦市、石岡市、新治郡、筑波郡の2市12町村から約400名の選手が参加し、車いす競走、ボールころがし、薬玉割り、むかで競走など、12種目の競技にさわやかな汗を流しました。

昼休みには、アトラクションとして片野排縄ばやし保存会の皆さんによる「ひょっこ踊り」や、みどり幼稚園の園児たちの鼓笛隊などが披露されました。

また、柿岡中学校の生徒の皆さんから玉手箱が用意され、選手の皆さんにプレゼントされました。

なお、優勝は石岡市、準優勝は土浦市、新治郡は3位でした。

やまと文書

短歌 吉田次郎選

昨日まで黄金の波に揺れおりし稻田も刈られ秋雨寒し

青田 関好川又前島平雪

朝な夕な現身なればひたすらにすこやかなれと祈るなりけり湯を浴みてたわわに柿は熟れれども賞味する子等もなくなりにけり

小松崎嘉代金指

俳句 滝田玉水選
片岡 大野谷峠水
真家 長谷川雅
田上岳尾吾
下林 青田田上
小野都枝

謡 大木嶺月選

無病息災八十壽を迎える父母に感謝の手を合す

初秋の陽ざしに蒲團糸懶
暮なきの胸にしみ入る秋の風

衣更した学生達も胸に募金の赤い羽根
巡る旅路に陰気な胸も元氣出させた連れの友

下林

白田敏子

片岡

大野谷峠水

佐藤

長谷川雅

田上

岳尾吾

下林

小野都枝

大木

嶺月選

県統計大会で

5名が受賞

が行われました。

町からは、次の5名の方々が、
県知事表彰と県統計協会総裁表
彰を受賞しました。

○県知事表彰

市村 隆一

(宇治会)

セントーにおいて、第二十四

回茨城県統計大会が行われま

した。

この席上、長年にわたって

統計調査員として従事し、著

しい功績をあげた方々の表彰

の大団 鬼沢 嘉雄

繁 (小 戸) 幅

○県統計協会総裁表彰

佐藤 征男

(下 林)

鬼沢 仙治

(小 幅)



「わが家のアイドル」

河村将樹ちゃん(半田)

父 照純さん 母 美子さん
昭和56年10月2日生まれ(二男)

家族からの一言 誕生日を迎えたとたんヨチヨチ歩きだし、「カワイイカワイ」と言うと顔を寄せたり、リズムに合わせ首を振ったり足で調子をとったり、毎日がとても楽しそうです。

強く、そして何事もやり抜くたくましい子になって欲しいと思います。

老後の生活の大きな支えとなる年金。平均寿命の延びやマスコミ等の報道に伴って、その関心は、年々高まっています。そして、各種年金制度にわたって、高度の知識を必要とする場合が多く見られるため、次の一通り年金相談日が開設されます。相談は無料で、年金に関することならなんでも受け付けますので、お気軽に問い合わせください。

▽日時
十一月二十五日(木)午前十時~午後三時

自動車保険請求相談センターでは、交通事故の解決にお悩みの方のため、無料で交通事故の相談に応じています。専門の相談員が、親身になって相談に応じてくれますので、お気軽にご利用ください。

▽相談日および時間
○平日 午前九時三十分~午後四時三十分まで(土曜日は正午まで)

11月25日は年金相談日

▽場所
役場休憩室(裏二階)
▽相談員
土浦社会保険事務所職員



交通事故の相談はお気軽に

女性ドライバー大集会

11/27に石岡市民会館で

石岡地区女性ドライバー友の会主催の「女性ドライバー大集会」が、次のとおり行われます。

大集会では、交通安全に関する講話などのほか、テレビでおなじみの「江戸家小猫」のステージも催されます。

入場は無料で、だれでも参加できますので、ぜひご参加ください。

▽日時
十一月二十七日(土)午後一時~
▽場所
石岡市民会館

福祉用電話機器の料金が値下げになりました

十月一日から、六十五歳以上の人暮らしのお年寄り、身体

○弁護士相談日 毎週
水曜日の午後一時~
四時まで

五七、水戸市南町三一四一
ビル四階、水戸調査事務所内、水戸自動車保

險請求相談センター(☎ 〇二九二一六九三)

水戸市南町三一四一
ビル四階、水戸調査事務所内、水戸自動車保

險請求相談センター(☎ 〇二九二一六九三)

田中久美子ちゃん(根小屋)

父 久さん 母 英子さん
昭和57年1月23日生まれ(長女)
家族からの一言 愛きよう者で、だれにでもかわいがられる得な性分です。いたずらも盛んで、伝い歩きも上手になり、まさに家族のアイドルです。小さな体の中にも大きな夢を持ち、明るく素直な、だれにでも好かれる娘にと願っています。

百円(二百円)

◇フルッシュベル

電話のベルが聞きとりに下げるなりました。

①六十五歳以上のお年寄り

○一人暮らしの方

○心身障害者、寝たきりの配偶者、または未成年者とのみ生計を共にしている方

②身体障害者手帳の交付を受けている方

()内は一般用料金

◇シルバーホン(あんしん)

一千七百円(三千五百円)

いざという時、ボタン一つで身寄りの方などに急を告げることができる電

話機

百円(百七十円)

耳が不自由な方のため、相手の声を十八倍程度まで大きくできる電話機

11月

11・12月の納税

国民年金第三期
固定資産税第三期
国民健康保険税第五期